

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

山岸 一生

国政に対する基本的な考え方 すがわら 一秀

大河内 しげた

目指すべき将来像

働く人がど真ん中、頑張ったぶんきちんと賃金が上がり、「手取りが増える」という実感のある社会。働く世代に豊かさを届けることで、経済を活性化し、財源を生み出し、子どもに希望を、シニアにも安心を届ける。

急速に進む少子高齢・人口減社会の中、日本の国力を高めるために、積極財政と金融緩和、減税で、経済成長を加速し、国民所得を拡大させる。また全世代型社会保障を確立し、食料自給率とエネルギー自給率を高め、国際環境の変化や為替変動の影響を受けない食料・エネルギー体制を目指す。

最優先で堅実な経済成長を実現。それを基盤として規制緩和等の構造改革を推進。格差社会の拡大を防ぎ、分厚い中流層を再生。多様な学び方、働き方で過度なストレス社会を克服。現役世代に不利な制度を見直して社会保障全体の改革を推進。一人一人が個性に応じて生きがいと幸せを感じられる「豊かで優しい国」を目指す。

現状認識

政治の失敗により、衰退の土俵際にある。長年にわたり、働く人を使い捨てにし、格差をどんどん広げ、人件費は安い方が良いのだと、誤った経済政策を進めてきた。結果として、一人ひとりも豊かになれなかったし、経済全体も成長できなかった。

世界最速の少子高齢・人口減社会に突入し、企業成長をいかに加速させるか、人手不足の解消をいかに進めるかが課題。現役世代に負担が偏っている社会保険料の負担をどう配分するか。中国、ロシア、北朝鮮の軍事的脅威と中東情勢が日本に与える影響にどう対応するか。地震や台風大雨に対する国土強靱化が遅れている点。

30年以上の経済的低迷をはじめとする「日本の衰退」は顕著。幸福度指数も著しく低い。若者孤独死の増加も報じられている。この行き詰りの責任は既存政党による政治の失敗にある。政党支援団体におもなった偏った政治が効果的な経済政策を拒み、長期の低迷をもたらしている。国民負担率も著しく高い。

解決したい課題

低迷を続ける賃金を引き上げ、「手取りが増える」実感のある経済をつくる。政治が決めればできる分野である教育、保育、医療、介護などから始め、社会全体に広げていく。結婚する、家を買う、子どもを持つといった人生の選択肢を、おカネが理由であきらめなくてよい社会をつくる。

賃上げと投資を牽引する成長型経済をどう構築するか。潜在成長率が先進国でもっとも低い日本の投資不足をいかに解消するか。財政健全化の取り組みは大事だが、デフレから完全に脱却し、物価上昇率を賃金上昇率が上回るようにすること。周辺国の軍事的脅威に対し、国民の安心と安全を守り抜くための抑止力の構築

30年以上の経済低迷。生産性向上を阻む諸規制。格差社会の拡大。幸福度指数を押し下げる過度なストレス社会。年金や医療など現役世代に不利な社会保障制度。道州制、首相公選制、参議院の廃止など大胆な統治機構改革。その他、行政議会改革、女性活躍、国家安全保障など。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

国政に対する基本的な考え方

大津 あやか

目指すべき将来像

誰もが明るい希望を持って元気に、
楽しく生きることができる社会

現状認識

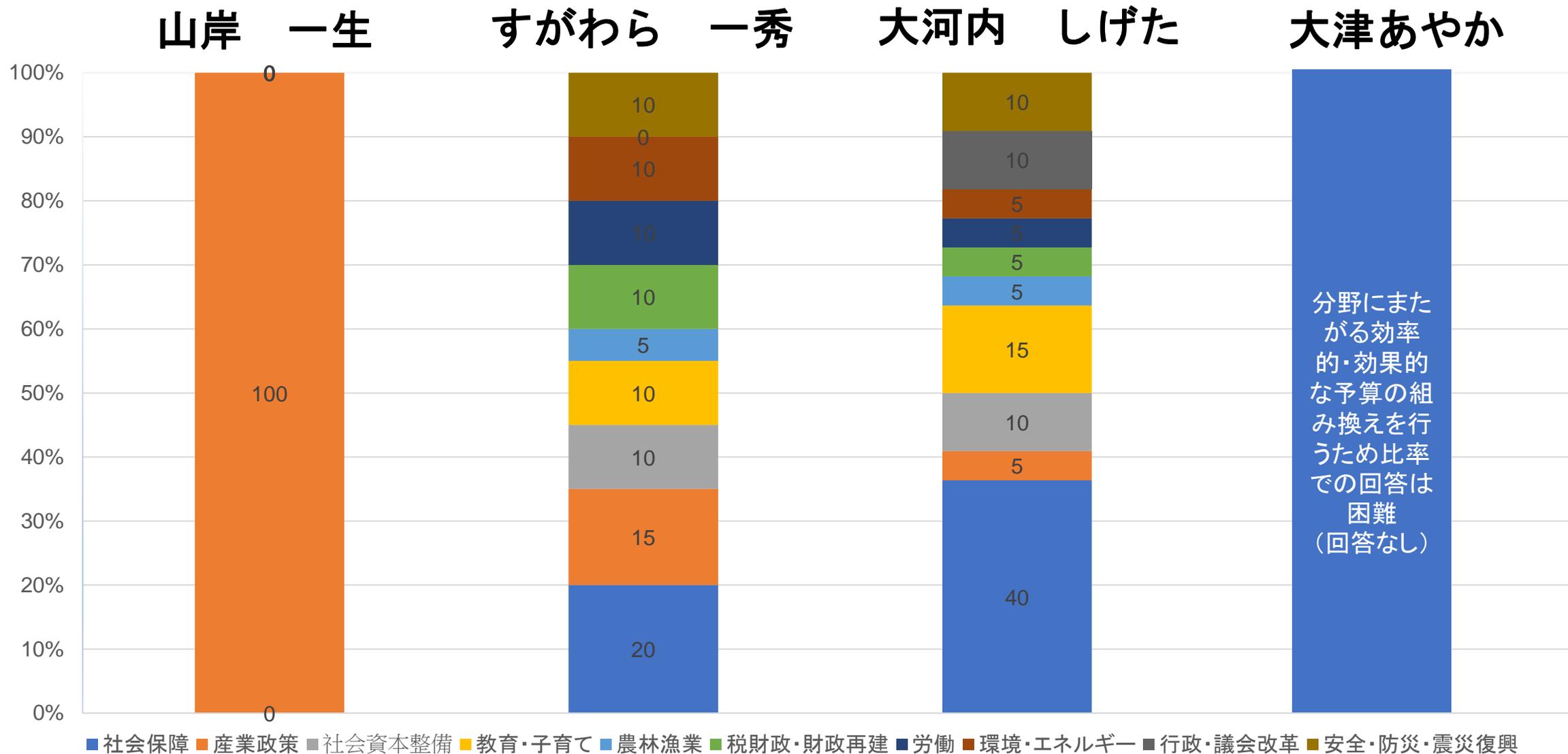
若者にも、現役世代にも、高齢者にも、企業にも、行政にも、地域にも。社会全体に元気がなく、将来に対する明るい見通しや希望を持ってなくなっている。政治に信頼がなく、多くの人たちが現状を変えることを諦めかけている。特に、弱い立場にある人たちが日々の生活に苦しみ、生きづらさを抱えている。

解決したい課題

まず政治に対する信頼を回復すること。様々な立場の普通の人たちが、日々の困難や地域社会の問題や課題を自らの手で解決していけると実感できるようにしていく必要がある。ついで、消費税の廃止・減税や子供・子育て支援など次世代への投資を増やし、様々な既得権益を解消することで、国内経済の好循環を作り出すこと。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度（予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ）の配分



課題を解決するための重要政策

第1優先

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

山岸 一生

すがわら 一秀

大河内 しげた

政策

賃上げノミクス
(教育)

積極財政と減税で賃上
げと投資拡大

消費税減税

数値
目標

若手教員の不本意離職
をゼロに

2025年 プライマリー
バランス黒字化

8%

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策

第 1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

大津 あやか

政策

自ら襟を糺す政治・選挙制度改革

数値目標

国民の政治に対する信頼回復

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

山岸 一生

すがわら 一秀

大河内 しげた

期限

2028年まで

2030年

2025年まで

分野

教育・子育て

税財政・財政再建

税財産・財政再建

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

大津 あやか

期限

2027年まで

分野

行政・議会改革

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

山岸 一生

すがわら 一秀

大河内しげた

予算

1~3
全体で最大10兆円

国債の追加財政支出
15兆円

0円

手段

法改正し、教員の残業代をきちんと支払う。長時間労働や厳しい職場環境で、若手教員の離職が増えており、残業代支給により誇りを持って働き続けられる環境を整備する。教育の質も向上し、子どもたちもうれしい、保護者も安心できる学校現場を作る。

アベノミクスと岸田政権のその継続によって、税収が増え、日本の財政収支は、米国より上昇（G7平均値より上）。物価が上がり、消費者には困難を伴うが、企業の業績は好転。ネットで見ると、債務が資産を下回っている。さらに15兆円規模の財政支出をして、完全にデフレから脱却して、賃上げに繋げる。

自民党、立憲民主党とともに消費税減税に否定的。実現するには原則として日本維新の会による政権交代が必要。

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

大津 あやか

予算

0円

手段

大きな政党に有利な仕組みを変え、誰もが納得できる公正な政治を実現するため、政治資金の問題については、複式簿記による会計報告、貸借対照表と損益計算書の開示、民間と同等の会計監査を義務付ける。選挙制度については、被選挙権年齢の引き下げ、ドメイン投票制度、ポスター掲示板の規模縮小やネット選挙の導入など。

課題を解決するための重要政策

第2優先

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

山岸 一生

すがわら 一秀

大河内 しげた

政策

賃上げノミクス（介
護）

最低賃金1500円と同一
労働同一賃金の拡大

旧文通費 使途（領収
書）公開と残金返納

数値
目標

介護の崩壊を防ぐ

最低賃金1500円

—

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 **2** 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

大津 あやか

政策

子育て経済負担ゼロ

数値
目標

子育て経済負担ゼロへ

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

山岸 一生

すがわら 一秀

大河内 しげた

期限

2028年まで

2030年

2025年末

分野

社会保障

労働

行政・議会改革

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

大津 あやか

期限

2030年まで

分野

教育・子育て

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

山岸 一生

すがわら 一秀

大河内しげた

予算

1～3
全体で最大10兆円

最低労働賃金審議会に
おいて、最低賃金を
1500円判断

0円

手段

低賃金のため、介護、特に訪問介護職の離職が増え、採用には高額の紹介料がかかり、さらに賃上げ体力をそぐという悪循環になっている。地域の事業所が適正な賃金を払えるよう、社会保険料の優遇などの政策を総動員する。

すでにG7の他の国では、最低賃金が1500円を超えており、日本も2030年までに1500円達成。また、年収の壁103万円を150万円以上に引き上げる。

使途公開と残金返納を
義務付ける立法措置

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

大津 あやか

予算

2兆円

手段

第一歩目として高校授業料全面無償化を行い、その財源を基礎に教育バウチャーの仕組みを導入し、民間の様々な教育サービスを含めて子供や子育て世代に学校や教育サービスを選択する機会を増やす。これを小学校から高校までの全ての教育段階に導入する。同様に、子供・子育て支援サービスのバウチャー化を進める。

課題を解決するための重要政策

第3 優先

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

山岸 一生

すがわら 一秀

大河内 しげた

政策

賃上げノミクス
（最低賃金）

賃上げと投資拡大で、
成長型経済へ

医療費窓口負担の改革

数値
目標

年収100万円アップ

大手企業5.1%、中小企
業4.4%を、それぞれ
2030年までに、10%と
7%に引き上げる。

年齢基準から所得基準
へ

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

大津 あやか

政策

NHKに象徴される特殊法人などの既得権益の
解消

数値
目標

NHK受信料制度の廃止、
NHKの解体

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 **3** 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

山岸 一生

すがわら 一秀

大河内 しげた

期限

2028年

2030年

2025年末

分野

労働

産業政策

社会保障

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 **3** 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

大津 あやか

期限

2030年まで

分野

産業政策

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

山岸 一生

すがわら 一秀

大河内 しげた

予算

1~3
全体で最大10兆円

経済成長率を2%にし、
労働生産性も現在の8
万5千円を米国の16万
円並みに押し上げる。

0円

手段

徹底的に中小企業を支援すること
で、最低賃金を強かに引き上げ、
速やかに1500円を実現する。それ
により、結婚する、家を買う、子
どもを持つなど人生の選択肢を、
おカネが理由であきらめなくて
よい社会をつくる。

財政健全化の取り組みは大事だが、
追加の財政出動で投資不足による
成長率が鈍化しており、その投資
拡大のために、投資減税を行う効
率化と省力化を進め、人手不足を
解消しながら、企業の稼ぐ力をつ
ける。

健康保険法等関連法案
の一部改正

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

大津 あやか

予算

0円

手段

特殊法人などが持つ様々な既得権を解消し、民間の多様な主体が活躍できる機会を広げる。特にNHKについては現在の受信料制度を廃止し、地域メディアなども対象とした新たな受信料制度に改変する。NHKは機能・業務分野ごとに解体し、コンテンツ制作については広告と視聴料収入で成り立つ規模に転換させる。